

部局名	安全環境部	所属名	戸籍住民課	所属長名	真木 義春	電 話	483-1151 内線3120
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3085		事務事業名称	支所運営管理事業						短縮コード	経常	3085	臨時	3086
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	02	支所費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		民法・戸籍法・地方自治法・住民基本台帳法・印鑑条例等							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
・昭和29年町村合併及び昭和32年住宅団地開発時に併せて支所，連絡所が設置され，戸籍，住民基本台帳，印鑑登録等の本来業務の他，市税等の受領及び関係各課の届け出の取次ぎ等を行っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために						
戸籍・住民基本台帳・印鑑登録という事務より、福祉・税等の事務範囲と量が大きくなってきている。						大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進						
						中 項 目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立						
						小項目（施策）	01	効率的な行政運営の確立						
						細 項 目	02	組織機構などの簡素化						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	・支所利用者 ・市関係部署									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： ①届出申請受理 ②編製 ③入出力 ④証明書等の交付 ①他部署に係わる申請書等の受理 ②送付 ①他部署の納付金の受領									
	※平成23年度に計画していること： 22年度と同じ									
意図 （何を狙っているのか）	・個人情報の保護を図り、正確迅速・親切丁寧に不便を感じさせないサービスを提供する。 ・他部署の業務に関する情報を提供し、市民サービスの向上を図る。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	21年度	22年度		23年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	人口数（外人登録者数を含む）	人	192,570	196,000	193,274	196,400			
	指標2	支所・連絡所を利用する部署数	部署	16	16	16	16			
	指標3									
活動指標	指標1	取り扱い件数	件	246,205	250,000	227,131	230,000			
	指標2									
	指標3									
成果指標	指標1	取り扱い件数/人口数	件	1.28	1.28	1.18	1.17			
	指標2									
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード	3085	事務事業名称	支所運営管理事業				所属名	戸籍住民課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			・運営管理事業であり、現状では窓口業務におけるサービスの一定水準を維持していることにより、現状のまま事業を推進したい。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			・窓口業務におけるサービスの一定水準を維持していることにより、現状のまま事業を推進するため。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☐			
		不 変	☐	☒	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・議会、監査より支所連絡所の統合について問われた。 ・市民から八千代緑ヶ丘駅周辺の市街化の進展に伴い、高津支所の位置のあり方を問われたことがある。									

所属長コメント	支所での業務は戸籍住民課の業務だけでなく他部署の取次業務も行っており、窓口業務に携わる職員には適切かつ丁寧な対応と幅広い知識が求められている。このような状況の中で、内容によっては対応できない業務があるものの、地域住民の利便性の向上には大きく寄与しているものである。今後も、不便を感じさせない市民サービスの向上を図る。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									